



特別レポート

“設定1周年”記念レポート ～好調なパフォーマンスで残高拡大～

<概要>

- 2021年1月の当初設定から1年。物色対象が変わるなか当ファンドは安定したリターンを創出
- 予想分配金提示型は、2021年4月以降、9カ月連続で分配を実施
- 主要投資対象ファンドの中長期リターンも引き続き好調。運用戦略の残高も急拡大
- SDGs達成に貢献するビジネスで持続的成長の見込める銘柄がリターンに貢献

2021年1月の設定から1年。物色対象が変わるなか安定したリターン創出

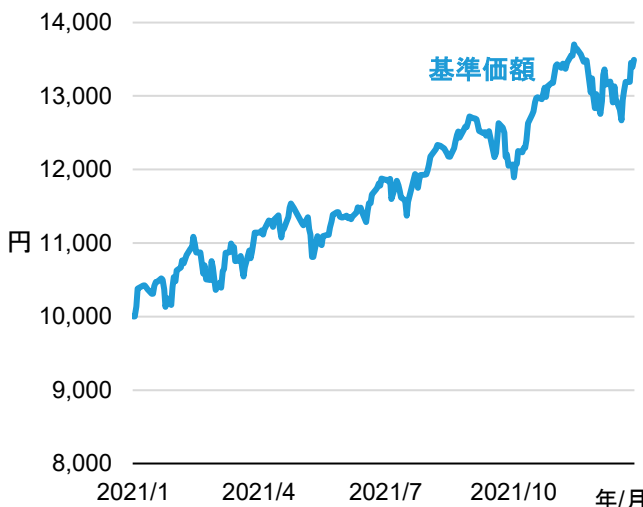
予想分配金提示型は基準価額が安定して推移するなか、2021年4月以降、9カ月連続で分配を実施

2021年の世界株式市場は、高まるインフレ懸念や不透明感のくすぶる新型コロナウイルス感染動向をにらみつつ、回復基調にあるマクロ経済や予想以上に堅調な企業収益を背景に、高値を更新する展開が続きました。ただ、その物色の中身をみると、コロナ禍当初にソーシャル・ディスタンスで注目されたテクノロジー関連銘柄から、経済再開の恩恵を受ける景気敏感銘柄へと、交互に循環的に選好される展開が続きました。

そのなかで当ファンドは、SDGs達成に貢献するビジネスを有する、魅力的な銘柄に厳選投資してきました。世界株式市場における物色対象が大きく変化するなかでも、安定したリターンを創出しました。

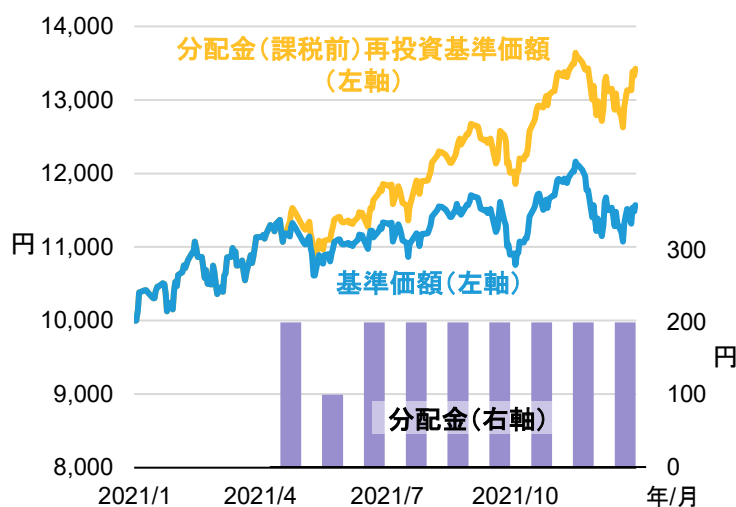
資産成長型 基準価額の推移

(期間: 2021年1月5日 - 2021年12月30日、日次ベース)



予想分配金提示型 基準価額および分配金の推移

(期間: 2021年1月5日 - 2021年12月30日、日次ベース)



2021年12月30日時点

資産成長型

予想分配金提示型

設定来累計分配金 (課税前)

0円

1,700円

9カ月連続分配

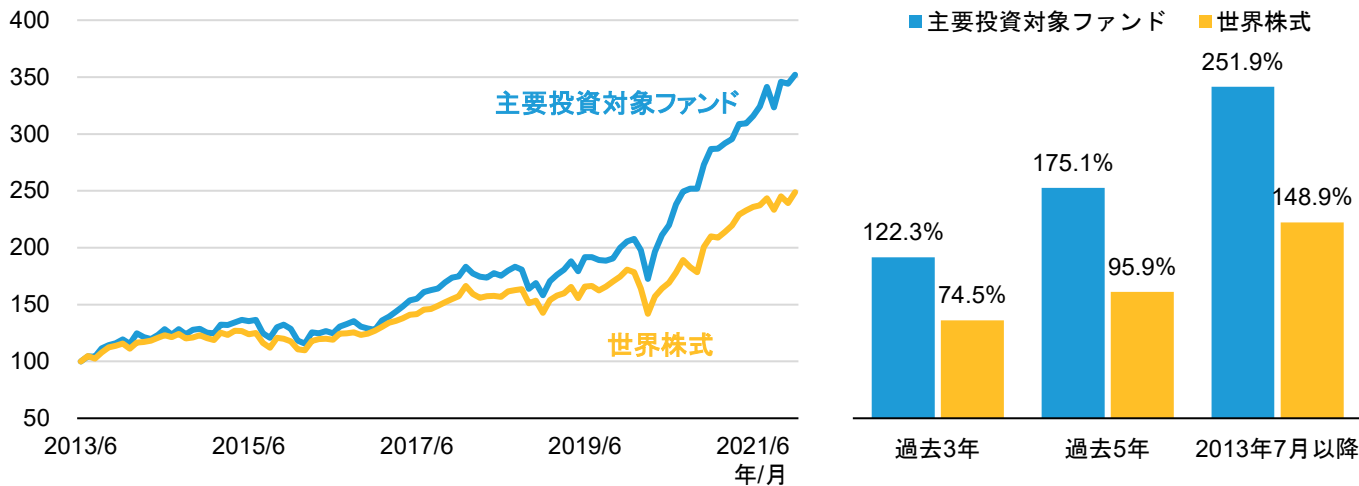
過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。当ファンドのリターン等は分配金(課税前)再投資基準価額を用いて計算しています。基準価額は、運用管理費用等(信託報酬)控除後のものです。分配金(課税前)再投資基準価額とは、課税前分配金を決算日の基準価額で全額再投資したものです。運用状況によっては分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。税金、手数料等は考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。出所: アライアンス・バーンスタイン(以下「AB」)。ABは、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーとその傘下の関連会社を含みます。アライアンス・バーンスタイン株式会社は、ABの日本拠点です。

主要投資対象ファンドの中長期リターンも引き続き好調。運用戦略残高も急拡大

モーニングスター・レーティングは5つ星(★★★★★)の最高評価(2021年10月末時点)

主要投資対象ファンド*の運用実績および騰落率

(期間:左図 2013年7月-2021年12月。2013年6月末を100として指数化。月次ベース。右図 2021年12月末時点。共に米ドルベース)



主要投資対象ファンド*に対するモーニングスター・レーティング**

(2021年10月末時点)

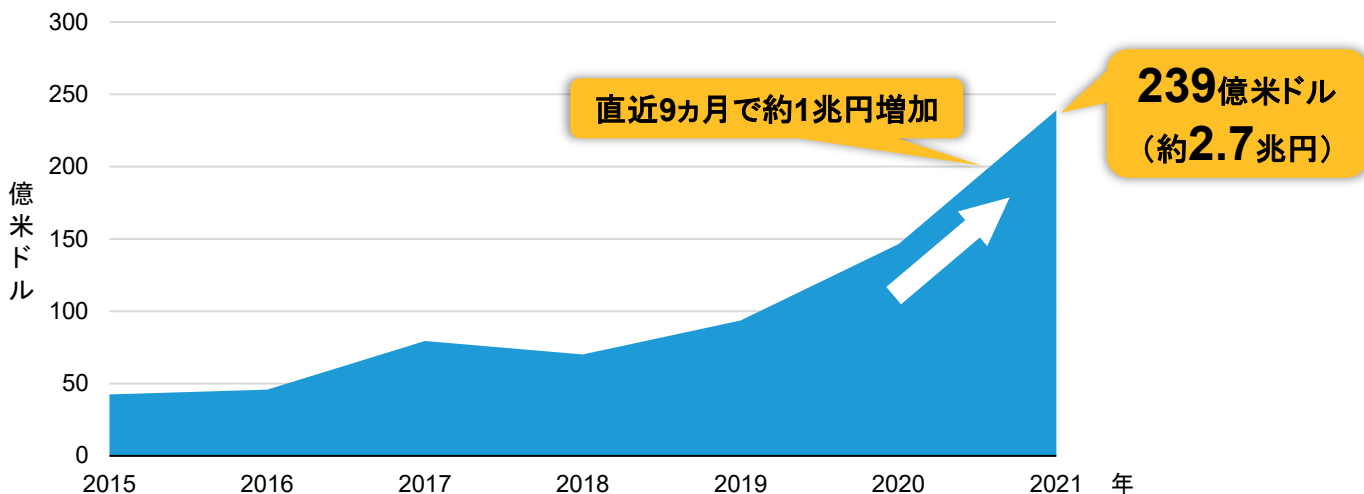
評価期間	過去3年	過去5年
レーティング	★★★★★	★★★★★
同カテゴリーのファンド数	1,386	997

最上位の5つ星

※主要投資対象ファンドのカテゴリーは、グローバル大型成長株式カテゴリー

当ファンドの運用戦略の残高推移***

(期間:2015年-2021年、年次ベース(2021年は9月末時点))



過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。*主要投資対象ファンドは、AB SICAV I -サステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラス S1 シェアーズですが、米ドル建てのクラス S1 シェアーズを表示。運用実績および騰落率は費用控除後。世界株式はMSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み)。2013年7月から現運用体制に移行。**モーニングスター・レーティングは、カテゴリー分類内においてファンドのリスク調整後リターンが位置するランクを5段階評価で示したものです。著作権、知的所有権等一切の権利はMorningstar.Incに帰属しており、Morningstar.Incの許可なく複製、転載、引用することを禁じます。***当ファンドの運用戦略とは、サステナブル・グローバル・テーマ株式戦略をいいます。尚、残高には地域別特化戦略を含みます。2021年9月末時点の運用残高を1米ドル=111.92円(2021年9月末時点の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電売買相場の仲値)で換算。出所:ブルームバーグ、モーニングスター、AB

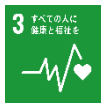
SDGs達成に貢献するビジネスで持続的成長の見込める銘柄がリターンに貢献

景気サイクルなどの影響を受けにくい構造的かつ持続的な成長ビジネスが株価をけん引

当ファンド設定来の超過収益に貢献した主な銘柄を紹介しします。これらの銘柄はいずれも、コロナショック後のグローバル株式市場で循環的に選好されたソーシャル・ディスタンス関連や経済再開の関連銘柄とは一線を画しています。このことは、SDGs達成に貢献するビジネスを有し、かつ持続的に高い成長力を持つ銘柄は、相場環境に関わらず有効であることを示していると考えています。

当ファンド設定来のパフォーマンスに貢献した主な銘柄 (期間: 2021年1月5日 - 2021年11月30日)

銘柄名	国/セクター	SDGs 17ゴール
ダナハー	米国/ヘルスケア	3. すべての人に健康と福祉を
リクルートホールディングス	日本/資本財・サービス	8. 働きがいも経済成長も
MSCI	米国/金融	10. 人や国の不平等をなくそう
トムラ・システムズ	ノルウェー/資本財・サービス	12. つかう責任・つくる責任
トレックス	米国/素材	12. つかう責任・つくる責任



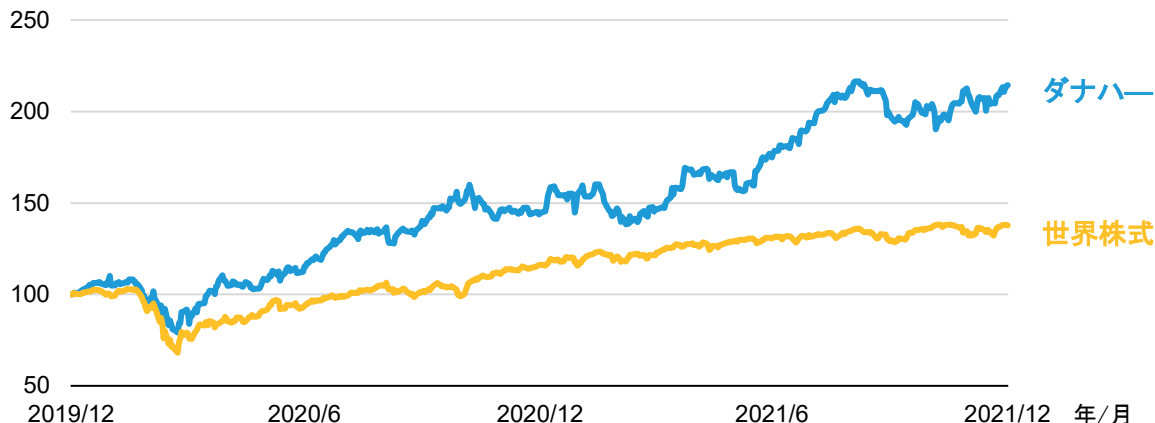
ダナハー (米国) ヘルスケア



- 新薬の研究開発向けに幅広い機器・製品を提供。特にゲノム解析・編集など最先端のバイオ医薬品向け特殊機器に強み。
- ゲノム解析コストの劇的な低下等により、バイオ医薬品研究開発市場は“ゴールドラッシュ”のような活況を呈しており、持続的に高い成長が見込まれる。
- 同社の競合は少なく、バイオ医薬品市場の成長に伴う機器需要の増大による恩恵を享受。言わば“ゴールドラッシュのスコップ売り”のようなポジショニングにある。

株価と世界株式の推移*

(期間: 2019年12月31日-2021年12月31日。2019年12月31日を100として指数化。日次ベース、米ドルベース)



過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。予想は今後変更される可能性があります。上記の個別の銘柄・企業については、あくまで当ファンドの説明のための例示であり、いかなる個別銘柄の売買等を推奨するものではありません。また当ファンドにおける組入れを示唆・保証するものではありません。写真はイメージです。*世界株式はMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み)。出所:ブルームバーグ、AB

8 働きがいも
経済成長も



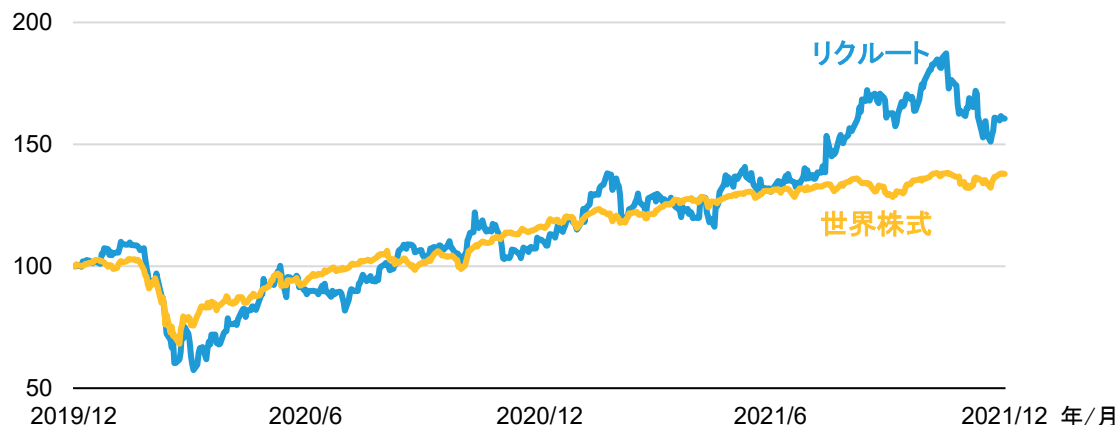
リクルートホールディングス（日本） 資本財・サービス

- 主に中小企業向けにビジネスサービス、広告やITソリューション等を提供。企業と求職者のデジタル・マッチング・ビジネスの最大手。持続可能な経済発展に欠かせない雇用創出に大きく貢献。
- 世界最大の求人検索エンジン「Indeed」と求人情報サイト「Glassdoor」を運営し、世界的に持続的な成長が期待されるオンライン雇用市場で確固たる優位性を獲得。



株価と世界株式の推移*

(期間: 2019年12月31日-2021年12月31日。2019年12月31日を100として指数化。米ドルベース、日次ベース)



10 人や国の不平等をなくそう



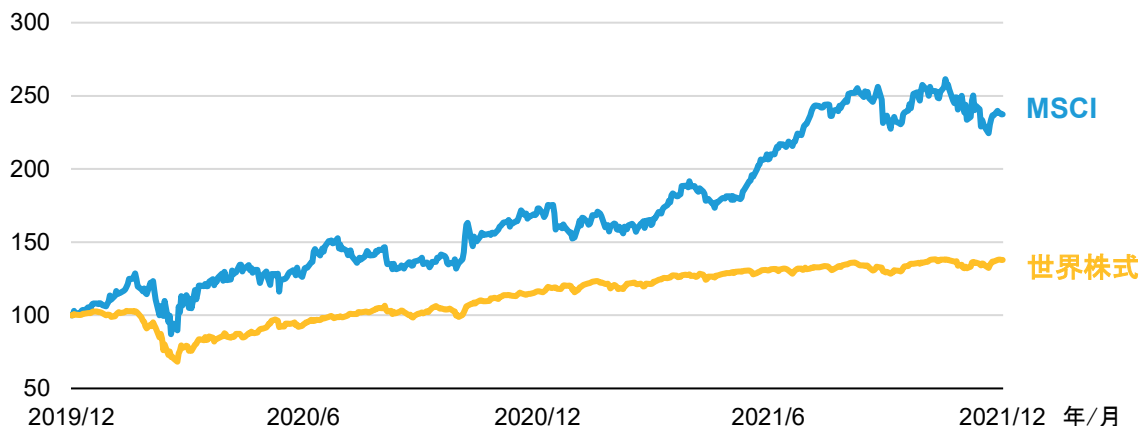
MSCI（米国） 金融

- 金融機関向けにインデックスやデータ分析等のサービスを提供。リスク管理やパフォーマンス測定ツールにおけるリーディング・カンパニー。
- 特にESG格付やESGインデックス開発で差別化に成功。
- 規制リスク分析に対する需要の高まりに加え、ESG投資需要の持続的拡大による恩恵を享受。



株価と世界株式の推移*

(期間: 2019年12月31日-2021年12月31日。2019年12月31日を100として指数化。米ドルベース、日次ベース)



過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。予想は今後変更される可能性があります。上記の個別の銘柄・企業については、あくまで当ファンドの説明のための例示であり、いかなる個別銘柄の売買等を推奨するものではありません。また当ファンドにおける組入れを示唆・保証するものではありません。写真はイメージです。*世界株式はMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(配当込み)。出所:ブルームバーグ、AB

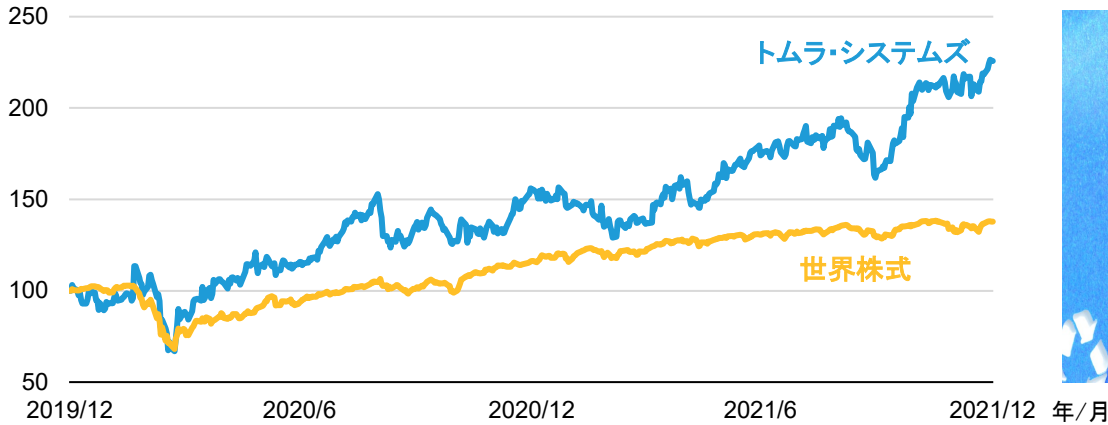
12 つくも資産
つかう資産

トムラ・システムズ (ノルウェー) 資本財・サービス

- 廃棄物回収機器の製造・サービスの世界最大手。使用済みペットボトルや空き缶等の自動回収機で世界シェア約75%を占める。最先端センサーを用いた自動リサイクル選別機の製造でもリードし、人手による分別作業から自動化への移行需要をとらえる。
- 同社は年間400億本以上の飲料容器、同71.5万トンの金属(ボーイング747の4,000機超の重量に相当)をリサイクル。世界の使用済みプラスチック包装の回収率を現状の14%から2030年までに40%まで引き上げる野心的な目標も掲げる。
- 規制強化等を背景にリサイクル市場は構造的に拡大。同社は持続的な成長が見込まれる。

株価と世界株式の推移*

(期間: 2019年12月31日-2021年12月31日、2019年12月31日を100として指数化。日次ベース、米ドルベース)



12 つくも資産
つかう資産

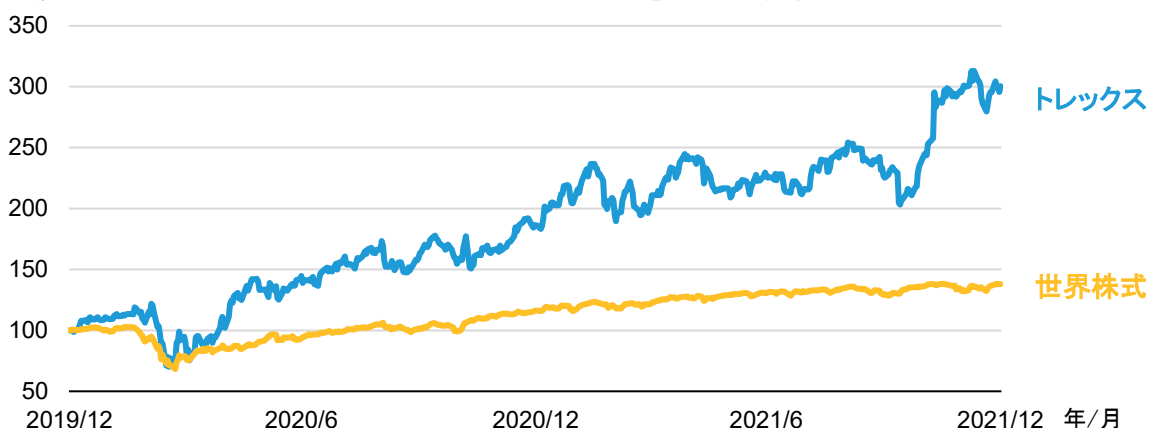
トレックス (米国) 素材



- 合成デッキ・メーカーのマーケットリーダー。同社製品の原材料の95%はプラスチックや廃材などのリサイクル材が占める。
- ペットボトルなど低密度ポリエチレン素材から製造することでリサイクル材の大量調達とコスト削減を実現。また洗練されたデザインに注力することでプレミアム感も創出。
- 消費者のリサイクル製品に対する需要拡大を背景に、既存木材デッキ市場を置き換える形で持続的な成長が見込まれる。

株価と世界株式の推移*

(期間: 2019年12月31日-2021年12月31日、2019年12月31日を100として指数化。日次ベース、米ドルベース)



過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。予想は今後変更される可能性があります。上記の個別の銘柄・企業については、あくまで当ファンドの説明のための例示であり、いかなる個別銘柄の売買等を推奨するものではありません。また当ファンドにおける組入れを示唆・保証するものではありません。写真はイメージです。*世界株式はMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(配当込み)。出所:ブルームバーグ、AB

今後の見通しと投資戦略

新型コロナウイルスの感染拡大が依然として懸念される中、市場の関心は景気刺激策、経済再開、繰越需要から、2022年以降を見据えたインフレ、増税、成長のスローダウンなどのテーマへと移ってきており、投資家にはより難しい舵取りが要求されます。このようなマクロ経済の変化のタイミングや投資家の反応を一貫して予想することが難しい中、当ファンドでは、短期的な市場変動を捉えてリターンを創出するのではなく、SDGs達成に貢献するビジネスを有する企業群のなかから、ファンダメンタルズが堅固で、長期的に投資魅力度の高い銘柄に焦点を当てています。

世界がSDGs達成に向けて加速するなか、SDGs関連ビジネスへの投資活動は活発化しています。それら関連市場は、景気サイクルに左右されにくく、長期にわたって力強い追い風を受ける分野です。SDGs関連ビジネスに取り組む企業は、継続的な需要の高まりを受けて長期にわたり力強い成長機会を有するとみています。

引き続き、SDGs達成に貢献するビジネスを有する企業群のなかから、投資魅力度が高い判断する銘柄を厳選する方針です。

過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。予想は今後変更される可能性があります。

出所:AB

当ファンドの主なリスク

当ファンドは、主として投資対象ファンドを通じて値動きのある金融商品等に投資しますので、組入れられた金融商品等の値動き(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)により基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。当ファンドの運用による損益は全て投資者に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

基準価額の変動要因

株価変動リスク

経済・政治情勢や発行企業の業績等の影響で株価が変動し、損失を被るリスクがあります。

為替変動リスク

実質外貨建資産に対し原則として為替ヘッジを行いませんので、基準価額は為替相場の変動の影響を受けます。

信用リスク

投資対象金融商品等の発行体が経営不安や倒産等に陥った場合に資金回収ができなくなるリスクや、それが予想される場合にその金融商品等の価格下落で損失を被るリスクがあります。また、金融商品等の取引相手方に債務不履行が生じた場合等には、損失を被るリスクがあります。

カントリー・リスク

発行国の政治・経済・社会情勢の変化で金融・証券市場が混乱し、金融商品等の価格が大きく変動する可能性があります。一般に新興国市場は、市場規模、法制度、インフラなどが限定的なこと、価格変動性が大きいこと、決済の効率性が低いことなどから、リスクが高くなります。

流動性リスク

市場規模や取引量が限られる場合などに、機動的に金融商品等の取引ができない可能性があり、結果として損失を被るリスクがあります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当ファンドの分配方針

(資産成長型の場合)

複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。

(予想分配金提示型の場合)

原則として、毎決算時(毎月25日。休業日の場合は翌営業日)に、以下の方針に基づき分配します。

- 計算期末の前営業日の基準価額に応じて、以下の金額の分配を目指します。

毎計算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万口あたり、税引前)
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上 12,000円未満	200円
12,000円以上 13,000円未満	300円
13,000円以上 14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

- 分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
- 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、将来の収益分配金のお支払いおよび金額について保証するものではなく、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないこともあります。
- ※ 毎計算期末の前営業日から当該計算期末までに基準価額が急激に変動した場合等、基準価額水準や市場動向等によっては、委託会社の判断で上記とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。
- ※ 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が上記の一定水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。
- ※ 分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
- ※ 分配方針の詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ファンドの主な関係法人

- ・委託会社
(ファンドの運用の指図を行う者)
- ・受託会社
(ファンドの財産の保管及び管理を行う者)

アライアンス・バーンスタイン株式会社 www.alliancebernstein.co.jp

三井住友信託銀行株式会社

収益分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

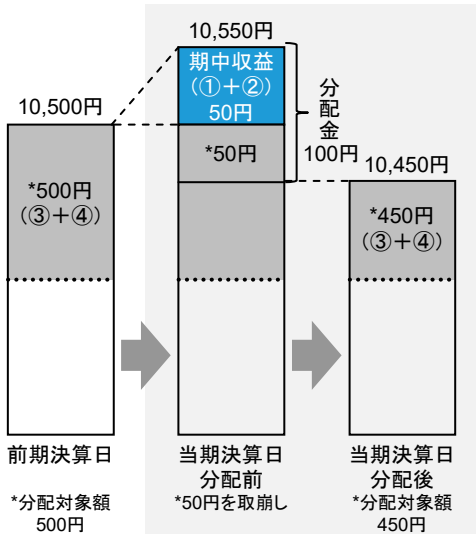
ファンドで分配金が
支払われるイメージ



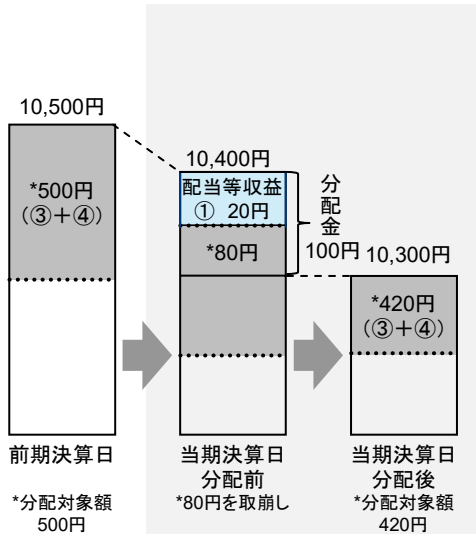
分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

(前期決算日から基準価額が上昇した場合)



(前期決算日から基準価額が下落した場合)

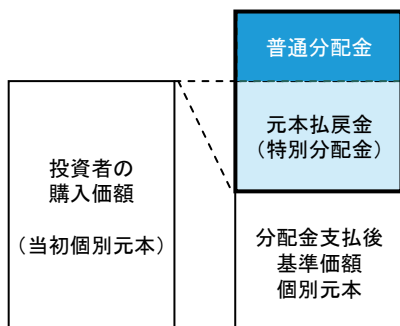


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

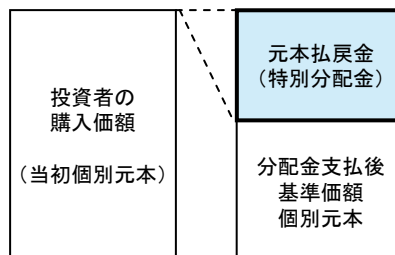
投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)



普通分配金: 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当資料のご利用にあたっての留意事項

当ファンドは、主として投資対象ファンドを通じて、値動きのある金融商品等に投資しますので、組入れられた金融商品等の値動き(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)により基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。当ファンドの運用による損益は全て投資者に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

- 投資信託は預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護対象ではありません。
- 登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 当資料は情報の提供を目的としてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料に記載された意見・見通しは作成時点での当社の判断を反映したものであり、将来の市場環境の変動や、見通しの実現を保証するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。
- 当資料におけるSDGsのロゴ・アイコンは、情報提供目的で使用しています。国際連合が当ファンドの運用等についていかなる責任も負うものではなく、また支持を表明するものでもありません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があり、その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 当ファンドの取得のお申込みに当たっては、販売会社において投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受取りになり、記載事項をご確認のうえ、投資の最終決定はご自身でご判断ください。

お客様にご負担いただく費用

お客様には下記の費用の合計額をご負担いただきます。なお、下記の費用は、お客様が当ファンドを保有される期間等に応じて異なるものが含まれているため、合計額を表示することができません。

直接的にご負担いただく費用

購入時手数料 購入価額と購入口数を乗じて得た金額に、販売会社が別に定める購入時手数料率(3.30%(税抜3.00%))を上限とします。)を乗じて得た額とします。

信託財産留保額 ありません。

信託財産で間接的にご負担いただく費用

運用管理費用
(信託報酬)

純資産総額に対して年0.9064%(税抜年0.824%)

信託報酬の総額は、日々の当ファンドの純資産総額に信託報酬率を乗じて得た額とします。

<投資対象ファンド> 年率0.71%(上限)

<実質的な負担額> 純資産総額に対して 年率1.6164%(税抜1.534%)(上限)

その他の費用・手数料

●金融商品等の売買委託手数料/外貨建資産の保管等に要する費用/信託財産に関する租税/信託事務の処理に要する諸費用等

※お客様の保有期間中その都度かかります。なお、これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を表示できません。

●監査費用/法定書類関係費用/受益権の管理事務に係る費用等

※純資産総額に対して年0.1%(税込)の率を上限として、信託財産より間接的にご負担いただく場合があります(これらに該当する業務を委託する場合は、その委託費用を含みます。)。かかる諸費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産中から委託会社に対して支払われます。

販売会社

販売会社は、受益権の募集・販売の取扱い、一部解約の実行の請求の受付け、収益分配金の再投資ならびに収益分配金、償還金、一部解約金の支払いの取扱い等を行います。

■投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号	●	●	●	●

■設定・運用は

アライアンス・バーンスタイン

【商号等】アライアンス・バーンスタイン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号

【加入協会】一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会/一般社団法人第二種金融商品取引業協会